

## 380mlカートリッジの ご使用方法



カートリッジ本体、ミックスノズル、オープナーを用意します。



カートリッジ上部のキャップを回し、外します。外したキャップを、ノズル先端から根元へ通します。



ノズルに通したキャップを、カートリッジ先端へ戻し、しっかりと固定します。



オープナーを使い、カートリッジ根元の栓を時計周りに90°回します。  
※オープナーがない場合は、金属製のヘラ等をご使用ください。ご使用後は元に戻して保管してください。



ガンの固定具を上へ押し上げ、先端からカートリッジを奥までしっかりと押し込みます。



ガンの固定具を戻します。後はコンプレッサー等とエアガンを接続し、引き金を引くだけでPLEXUSが吐出され、簡単に塗布できます。

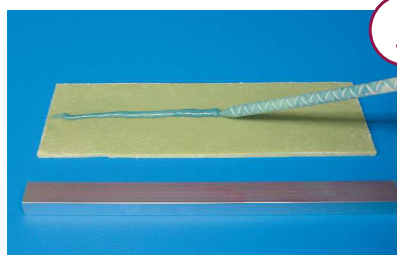
## 接着作業手順

### 1 アルミ材脱脂



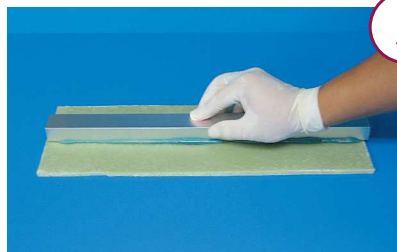
FRP材の表面は研磨等の必要はありません。アルミ等の金属材は、PC120の使用をお奨めします。

### 2 PLEXUS塗布



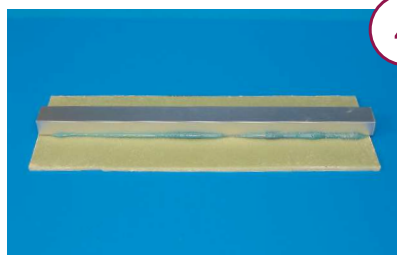
PLEXUS A0420を一方の被着体にビード状に塗布します。

### 3 接着



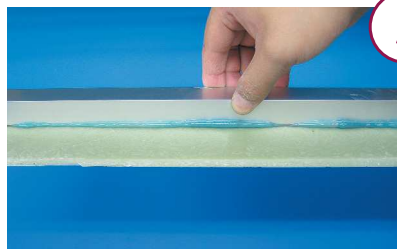
もう一方の被着体可使時間以内に圧着します。接着厚みを設定する時は、ガラスビーズなどのスペーサーの使用をお奨めします。

### 4 硬化養生



硬化するまでの間、その場で静置養生します。形状及び大きさにより固定治具によるクランプ固定をお奨めします。

### 5 硬化



接着剤の硬化時間まで養生させて接着作業終了となります。全てのタイプが素早く強度が発現するようになっています。

#### ご使用上の注意

1. 使用する際には必ず換気を行ってください。
2. 引火性がありますので、炎、火花、熱等の火気には近づけないでください。
3. 皮膚などへの刺激、かぶれを起こす場合があります。使用する際は、換気を十分に、必要に応じて有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、浸透させない保護手袋、保護メガネ、長袖の作業着を着用してください。
4. 容器からこぼれた場合は、布で拭き取り、必ず水に浸して処理してください。
5. 取り扱いは、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
6. 作業着に付着した時には、その汚れを十分に落としてください。
7. 本来の用途以外に使用しないでください。

#### 応急処置

1. 皮膚に付着した時には、石鹸水で洗い落とし、痛みや外傷が生じた時には、医師の診察を受けてください。
2. 目に入った時には、直ちに多量の水で洗い、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
3. 蒸気やガスを吸入し気分が悪いときには、清浄な空気のある場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
4. 飲み込んだ時には、直ちに医師の診察を受けてください。
5. 火災時には、炭酸ガス、化学粉末または泡消火器を用いてください。

#### 保管上の注意

1. よく蓋をして冷暗所に保管し、子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。
2. 中身を使い切った状態で、所定の廃棄処理を行ってください。

※詳細な内容が必要な場合は、製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。